

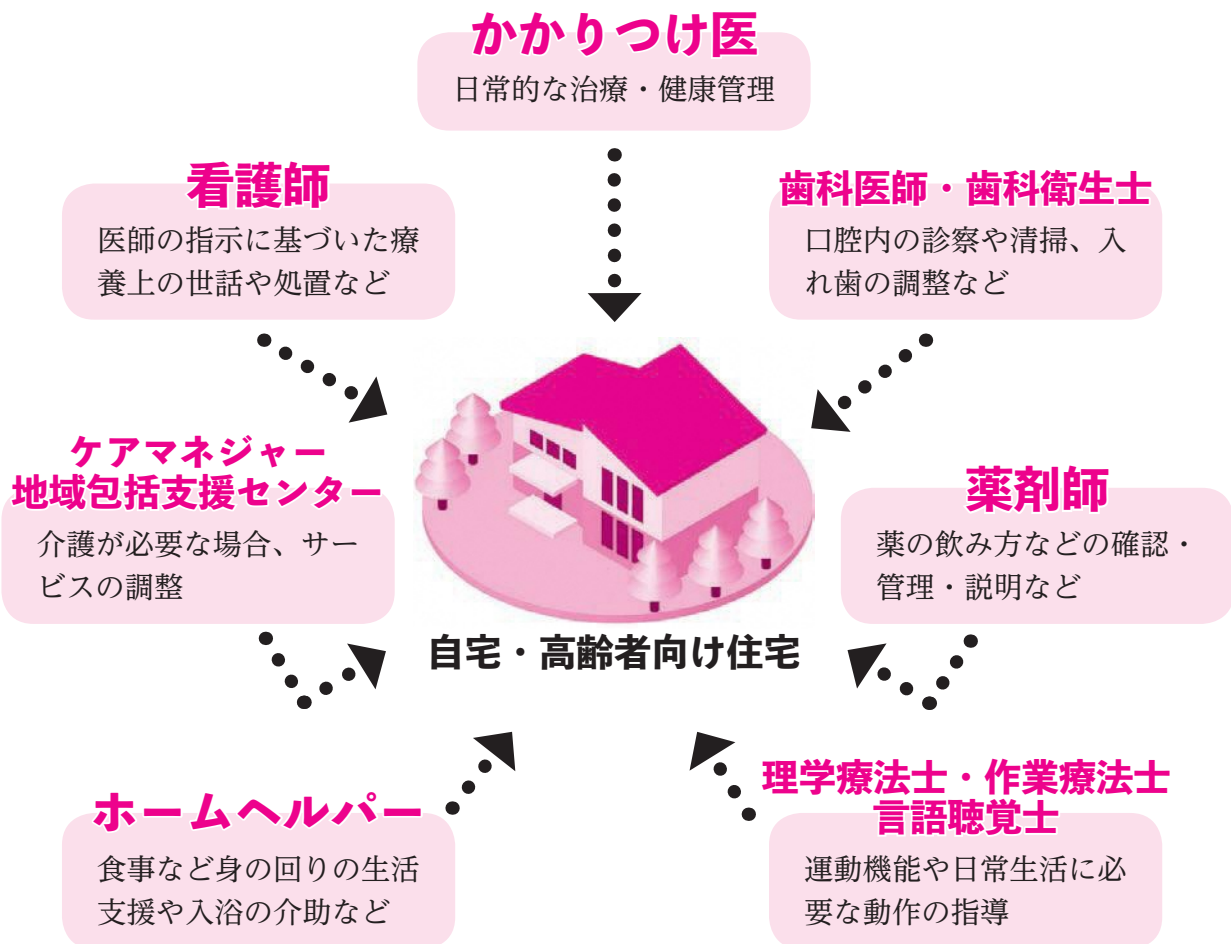
いきいき長寿だより



住み慣れた場所でいつまでも暮らせるように 在宅での療養生活を支える 医療と介護

疾病や障害があり病院への通院が難しい人が、住み慣れた場所（自宅や高齢者向け住宅など）で必要な医療を受けられるよう、医師・歯科医師・薬剤師・看護師・リハビリテーション専門職などが訪問します。また、ケアマネジャーやホームヘルパーなどと連携して、本人や家族、介護者を含めて在宅医療を支えます。

在宅医療を支える専門職



在宅医療についてどこで相談すればいいの？

- ① 定期的に通院している医療機関の医師
- ② 担当のケアマネジャー（担当ケアマネジャーがいない場合は地域包括支援センター）
- ③ 入院中の人は病院のソーシャルワーカーや退院調整看護師